

国立国語研究所学術情報リポジトリ

表紙 , 奥付 , 目次

雑誌名	国立国語研究所論集
号	17
発行年	2019-07
URL	http://id.nii.ac.jp/1328/00002227/

国立国語研究所論集

NINJAL Research Papers

17

2019 年 7 月

July 2019

1. 刊行

国立国語研究所（以下、「研究所」という。）における研究活動の活性化と成果の公表及び所内若手研究者育成を目的として、『国立国語研究所論集』（英語名“NINJAL Research Papers”）を各年度に 2 回（原則として、7 月と 1 月）発行する。

2. 投稿資格

投稿時に次のいずれかに該当する者とする。ただし、共著の場合は第 1 著者が次のいずれかに該当すればよい。

(1) 研究所の研究教育職員・研究員

(2) 研究所の客員教員、非常勤研究員・プロジェクト研究員、外来研究員、共同研究プロジェクトに参加している共同研究員（外来研究員及び共同研究員の場合は、それぞれ、受入れ教員及び参画している共同研究プロジェクトのリーダーに相談の上、投稿すること。）

(3) 研究所の名誉教授

(4) その他、国立国語研究所論集編集委員会（以下、「編集委員会」という。）が認めた者

(注) 上記 (1)(2) に該当する者が退職または任期終了した場合は、その後 5 年間は投稿資格を有するものとする。

ただし、年度途中の退職または任期終了は、その年度末に発生したものとみなす。

3. 投稿時期 投稿原稿の締切は、毎年 3 月、6 月、9 月、12 月の各 10 日とする。

4. 論文内容

(1) 投稿は未公開のオリジナルな原稿に限る。他誌に投稿中の原稿は投稿できない。

(2) 研究所の設置目的に沿う内容なら、理論・記述・調査・実験等の手法や分析の枠組みは問わない。ただし、「2. 投稿資格」の (2) に該当する者が投稿する場合は、内容は研究所在職中の研究内容・成果に関するものに限る。

(3) 研究所の研究教育職員・研究員及び非常勤研究員・プロジェクト研究員が投稿する場合は、原則として NINJAL サロンで発表し、そこでの指摘を反映させた原稿とする。また、共同研究員が投稿する場合は、原則として、参画している共同研究プロジェクトの研究発表会で発表し、そこでの指摘を反映させた原稿とする。

(4) 共同研究員が投稿する場合は、論文の内容は、共同研究プロジェクトの研究内容及び研究成果であること。（後略）

(5) 外来研究員が投稿する場合は、論文の内容は、滞在期間中の研究題目に関する研究内容及び研究成果であること。（後略）

(6) 研究の中間報告、既発表論文のデータ補足的な報告も可とする。

5. 原稿のカテゴリ 「論文」のみとし、研究ノートや書評紹介は含めない。

6. 原稿の書式等（略）

7. 原稿提出方法（略）

8. 著作権

著者は、原稿を投稿する際に、以下を承諾したものとする。

- ・個々の論文の著作権は著者に帰属する。
- ・著者は、論文の複製権と公衆送信権の行使を研究所に許諾する。
- ・その他「国立国語研究所における編集著作物の取扱いについて」に定められている事項。

なお、他の著作物に掲載された図版の転載等にかかわる著作権処理、及びデータの利用・公開にかかわる関係者の許諾取得は、著者の責任において行うこと。

9. 採否 原稿の採否は、編集委員会が査読の上、決定する。

10. 校正（略） 11. 稿料（略） 12. 抜刷等（略）

「投稿・執筆要領」の全文および『国立国語研究所論集』オンライン版は、
国立国語研究所ウェブサイトをご覧ください。

Please visit the NINJAL website. You can download (i) the entire text of the guidelines for manuscript submission and the style sheet, and (ii) full-text PDF files published in *NINJAL Research Papers*.

<https://www.ninjal.ac.jp/publication/papers/>

<https://repository.ninjal.ac.jp/>

編集委員会 Editorial Board *委員長 Editor-in-chief

福永由佳 (FUKUNAGA Yuka)

井上文子 (INOUE Fumiko)

松本 曜 (MATSUMOTO Yo)[‡]

三井はるみ (MITSUI Harumi)[†]

新野直哉 (NIINO Naoya)

山口昌也 (YAMAGUCHI Masaya)[‡]

山崎 誠 (YAMAZAKI Mokoto)*

[†] 2019年3月まで [‡] 2019年4月より

国立国語研究所論集 第17号

NINJAL Research Papers No. 17

2019年7月31日 発行

編 集 国立国語研究所論集編集委員会

発 行 大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

国立国語研究所

〒190-8561 東京都立川市緑町 10-2

TEL: 0570-08-8595 (ナビダイヤル)

<https://www.ninjal.ac.jp/>

E-mail: papers@ninjal.ac.jp (編集委員会)

印刷所 中西印刷株式会社

国立国語研究所論集

NINJAL Research Papers

17

2019 年 7 月
July 2019

Beyond Objectivity: Local Newspaper and the Great East Japan Earthquake

Shoji AZUMA

『Web データに基づく複合動詞用例データベース』の構築と評価

山口昌也

統語・意味情報付きコーパスの開発に関する研究
——中国語名詞句の解析について——

周 振・吉本 啓

国立国語研究所研究資料室における個人情報の取り扱いについて

関川雅彦・高田智和

中国語漢字による日本語音声表記

野田尚史・島津浩美

北奥方言の動詞のアクセント資料 (1)

上野善道



目 次 Contents

Beyond Objectivity: Local Newspaper and the Great East Japan Earthquake

Shoji AZUMA

客観報道を超えて

——地方紙と東日本大震災——

東 照二 1

『Web データに基づく複合動詞用例データベース』の構築と評価 山口昌也

Construction and Evaluation of “Database of Japanese Compound Verb Examples

Based on Web Pages”

YAMAGUCHI Masaya 15

統語・意味情報付きコーパスの開発に関する研究

——中国語名詞句の解析について——

周 振・吉本 啓

Development of a Parsed Corpus: On the Analysis of Chinese Noun Phrases

ZHOU Zhen and YOSHIMOTO Kei 35

国立国語研究所研究資料室における個人情報の取り扱いについて

関川雅彦・高田智和

The Policy of Personal Information Protection at the Center for Research Resources

in the National Institute for Japanese Language and Linguistics

SEKIKAWA Masahiko and TAKADA Tomokazu 67

中国語漢字による日本語音声表記

野田尚史・島津浩美

Japanese Phonetic Notation Using Chinese Characters for Chinese Speakers

NODA Hisashi and SHIMAZU Hiromi 75

北奥方言の動詞のアクセント資料 (1)

上野善道

Accent Data of Verbs in the Northern Tohoku Dialects: Part 1

UWANO Zendo 101